

山本清文 教授

研究業績

2023年4月1日現在

著書・論文等の区分	著書・論文等の名称、発行所・発表雑誌・学会等の名称、共著の場合の編者・著者名、該当頁数	発行・発表年月
著書(共)	「The instructor O. B. F 清文流ビギナー指導法」『STATION F&H』、22～23頁	1991. 5
著書(共)	「The instructor O. B. F 清文流ビギナー指導法」『STATION F&H』、34～35頁	1991. 6
著書(共)	「The instructor O. B. F 清文流ビギナー指導法」『STATION F&H』、34～35頁	1991. 7
著書(共)	「The instructor O. B. F 清文流ビギナー指導法」『STATION F&H』、34～36頁	1991. 8
著書(共)	「The instructor O. B. F 清文流ビギナー指導法」『STATION F&H』、34～36頁	1991. 9
著書(共)	「The instructor O. B. F 清文流ビギナー指導法」『STATION F&H』、36～37頁	1991.10
著書(共)	「フィットネス・プログラム・グラフィティ」『STATION F&H』、14～21頁	1995. 6
著書(共)	文部大臣認定「社会体育指導者の知識・技能審査事業『商業スポーツ施設における指導／初級 エアロビックC級教師教本』、(社)日本エアロビック連盟、151～185頁	1999. 7
著書(共)	『地域スポーツ指導者員エアロビック専門科目教本』、(社)日本エアロビック連盟、129～155・173～179頁	2001.10
著書(共)	『競技エアロビック登録クラブガイドライン エアロビック指導員教本』、(社)日本エアロビック連盟、14～25・56頁	2003.10
著書(共)	キッズ・ジュニアエアロビック指導ガイドブック (社)日本エアロビック連盟	20034
著書(共)	『エアロビックコーチ教本』、(社)日本エアロビック連盟、36～56、59～64、66～81頁	2006. 3
著書(共)	『楽しくできる“現代的なリズムのダンス”チーム・ダンスエアロビック』(社)日本エアロビック連盟、4～31頁	2011. 7
著書(共)	小学校体育「体づくり運動の授業づくり」資料集 学校体育普及委員会 出版元(公社)日本エアロビック連盟	2019. 4
教材作成	「3・1・2弁当箱法」メジャコンの歌に合わせ創作したエアロビクスダン	2020. 3

(単)	スの運動教材	
教材作成 (単)	幼稚園運動遊び教材“あそびックス”作成	2020. 7
教材作成 (共)	教材作成 中学校用エアロビクス指導映像・音楽集 DVD 作成 指導：学校体育普及員会 主催(公社)日本エアロビック連盟 助成(公財)鈴木道夫記念財団	2021. 5
論文(共)	「エアロビック・ダンスステップの衝撃力に関する研究ーローインパクト時で動きの大きさを変えた場合ー」『名古屋外国語大学紀要』第3号、黒田重三・浅野幹也・山本高司、112～134頁	1990. 10
論文(共)	「エアロビック・ダンスステップの衝撃力に関する研究ー136BPM、ローインパクトステップで動きの大きさを変えた場合ー」『名古屋外国語大学紀要』第4号、黒田重三・浅野幹也・山本高司、34～60頁	1991. 7
論文(共)	「エアロビック・ダンスステップの衝撃力に関する研究ー138BPM、ハイインパクトで動きの大きさを変えた場合ー」『名古屋外国語大学紀要』第5号、黒田重三・浅野幹也・山本高司、49～69頁	1992. 1
論文(共)	「エアロビック・ダンスステップの衝撃力に関する研究ー160BPM、ハイインパクトステップで動きの大きさを変えた場合ー」『名古屋外国語大学紀要』第6号、黒田重三・浅野幹也・山本高司、116～138頁	1994. 7
論文(共)	「エアロビック・ダンスステップの衝撃力に関する研究ー研究室で縛られた成果を現場で利用するためにー」『名古屋外国語大学紀要』第7号、黒田重三・浅野幹也・山本高司、67～86頁	1994. 1
論文(共)	「エアロビック・ダンス技術の運動学的特徴」『順正短期大学研究紀要』第23号、124～252頁	1995. 2
論文(共)	「ヘルスクラブ会員のモチベーション構造Ⅱ」『順正短期大学研究紀要』第23号、263～280頁	1995. 2
論文(共)	「エアロビック・ダンス・エクササイズに関する文化的意味と、その技術に関する考察」『名古屋外国語大学紀要』第11号、103～113頁、	1995. 1
論文(共)	「エアロビックに関する運動学的考察」『名古屋外国語大学紀要』第13号、29～60頁、	1996. 1
論文(共)	『地域スポーツ指導者用エアロビック指導員教本』、(社)日本エアロビック連盟、111～187・188～196頁	1996. 6
論文(共)	「エアロビック競技選手の筋力特性に関する考察」『吉備国際大学社会福祉学部研究紀要』第2号、127～133頁	1997. 3
論文(共)	「エアロビック選手強化プログラム実践の報告Ⅰー標準的強化	1999. 3

	プログラムの構築に向けてー」『日本スポーツ方法学会創立 10 周年大会』、28 頁	
論 文 (単)	「女性エアロビックインストラクターの就労状況と性役割態度に関する研究ーエアロビック指導資格取得 5 年以上の指導者を対象としてー」、中京大学体育学部体育学研究科修士論文	2000. 1
論 文 (共)	「エアロビック選手強化プログラムに関する検討ージュニア選手育成に実践例よりー」『日本スポーツ方法学会第 11 回学会大会』、24 頁	2000. 7
論 文 (共)	「年間を通じてのジュニア・エアロビック競技選手育成に関する事例研究」『日本スポーツ方法学会第 12 回学会大会』、19 頁	2001. 3
論 文 (共)	「一流競技エアロビック選手におけるスポーツ傷害の実態についての研究ー一般男女の選手を対象としてー」『浜松大学健康プロデュース学部紀要』、23～29 頁	2009. 3
論 文 (共)	「一流エアロビック選手におけるスポーツ傷害の実態についての研究ー一般男女の選手を対象としてー」『浜松大学健康プロデュース雑誌』山本清文編、浜松大学（竹内研、菊池はるひ）、23～29 頁	2009. 3
論 文 (単)	「一流エアロビック選手におけるスポーツ傷害の実態についての研究ーユース選手を対象としてー」『浜松大学健康プロデュース雑誌』、浜松大学、11～18 頁	2010. 3
論 文 (共)	「ポールを用いた健康増進プログラムの開発と効果の検証」『静岡県工業技術研究所』、静岡県工業技術研究所（易強、小松剛、多々良哲也、池田雅彦、村上佳司、中田幸次郎、水野進二）、全 19 頁	2010. 4
論 文 (共)	「バスケットボールにおけるストレッチング効果測定及び考察山本清文式理論を取り入れて」『浜松大学健康プロデュース雑誌』、浜松大学	2011. 3
論 文 (共)	「心身マネジメント学科における広報活動の取り組みー新生へへのアンケート調査からー」『浜松大学健康プロデュース雑誌』、浜松大学	2011. 3
論 文 (共)	「男子新体操選手におけるスポーツ傷害の実態についての研究」『花園大学文学部研究紀要』第 43 号、花園大学	2011. 3
論 文 (共)	「男子新体操におけるスポーツ外傷・傷害の実態についての研究ー高校生を対象としてー」『花園大学文学部研究紀要』第 44 号、（野田光太郎・松久ミユキ）、59～72 頁	2012. 3
論 文 (共)	「ポールを用いた健康増進用運動プログラムの開発と効果の検証」共同研究報告書『静岡県工業技術研究所』、（池田雅彦・易強・金子垂由美ほか）、1～30 頁	2012. 3

論文(共)	「フィットネス・ポールエクササイズの体成分に対する効果」『富士常葉大学研究紀要』、(池田雅彦、易強ほか)、151～160頁	2013. 3
論文(単)	「ソチオリンピックにおける新聞報道の分析」『花園大学文学部研究紀要』第47号 115～138頁	2015. 3
論文(共)	「観察・生体計測記録に基づく運動評価支援システムのユーザビリティ評価」(主催: Human Centered Design Organization 人間中心設計推進機構 原著論文、(査読あり))	2015. 5
論文(単)	「ソチオリンピックにおける新聞報道の分析」『花園大学文学部研究紀要』第48号、27～41頁	2016. 3
論文(共)	「ソチオリンピックにおける新聞報道の分析 紀要三報—スキー競技における伝統種目と新種目に着目して—」(山本清文、武内麻美)『花園大学文学部研究紀要』第49号、1～13頁	2017. 3
論文(共)	「中学校体育授業の準備運動にエアロビックを取り入れるための研究」(山本清文、星川秀利、知念かおる)『花園大学文学部研究紀要』第50号、p47～62	2018. 3
論文(単)	「中学校体育授業の準備運動にエアロビックを取り入れるための研究」佐鳴台中学および掛川中学校の効果検証レポート、スポーツ庁提出	2018. 4
論文(単)	「中学校体育授業の準備運動にエアロビックを取り入れるための研究」(公社)日本エアロビック連盟のHP(学校体育のページ)に掲載	2018. 6
論文(共)	「中学校体育授業の体づくり運動領域にエアロビックを取り入れる試みの研究Ⅱ」(山本清文、星川秀利、知念かおる、山本満寿代)『花園大学文学部研究紀要』第51号、1～22頁	2019. 3
論文(共)	「男子新体操におけるダンス・アイソレーショントレーニングの導入に関する研究」(田中直美、山本清文)『花園大学文学部研究紀要』第51号、119～143頁	2019. 3
論文(共)	「エアロビック競技における中国とルーマニアのトレーニングの比較—日本代表強化合宿より—」(武内麻美 山本清文)『玉川学園・玉川大学健康・スポーツ科学研究紀要』第19号、43～48ページ	2019. 3
論文(共)	「大学体育授業における器械運動に関する研究」(山本清文 菅正樹) 花園大学文学部紀要 第52号、27～42頁	2020. 3
論文(共)	「男子新体操指導者の現状—男子新体操の捉え方—」(菅正樹 山本清文) 花園大学文学部紀要第52号、27～42頁	2020. 3
論文(共)	「3・1・2弁当箱法」メジャコンの歌に合わせ創作したエアロビクスダンスの運動教材としての適正に関する研究—保健体育教員を目指す大学生を対象として—(山本清文、加藤勇之介、小林博隆、三宅雄	2021. 3

	大、足立己幸、松下佳代、中西明美)『花園大学文学部研究紀要』第53号 93～110頁、(査読あり)	
論文(共)	「保育者の運動遊び・幼児体育に関する研究」(笹谷絵里、荒木慎太郎、山本清文)『花園大学文学部研究紀要』第53号、111～124頁、(査読あり)	2021. 3
論文(単)	コロナ禍での非常事態宣言下におけるフィットネス指導者の現状について—愛知県内のインストラクターの現状と愛知県エアロビック連盟の取り組み— 『花園大学文学部研究紀要』第54号 55～74頁 (査読あり)	2022. 3
論文(共)	「幼児教育における「あそびックス(運動遊び)」動画の作成と実践—保育者を志望する学生への動画の視聴と授業での活用—」 笹谷絵里・荒木慎太郎・山本清文 『花園大学文学部研究紀要』第54号 75～74頁 (査読あり)	2022. 3
学会発表(共)	「エアロビック競技におけるワザの発生に関する運動学的考察」、日本エアロビック学会(発表者)	2006. 9
学会発表(共)	「エアロビック競技におけるコスチュームに関する一考察」、日本エアロビック学会	2006. 9
学会発表(共)	「競技エアロビック成立過程に関する比較研究」、日本エアロビック学会	2006. 9
学会発表(共)	「エアロビック競技選手の心理特性」、日本エアロビック学会	2006. 9
学会発表(共)	「エアロビック競技力向上のための動きの基礎能力に関する考察」、日本エアロビック学会(発表者)	2007. 9
学会発表(共)	「ジュニア・エアロビック選手の自己観察に関する一考察」、日本エアロビック学会	2007. 9
学会発表(共)	「エアロビック競技におけるコスチュームに関する一考察」、日本エアロビック学会	2007. 9
学会発表(共)	「国内一流エアロビック選手の競技離脱から競技復帰に関する事例報告と技術分析」、日本エアロビック学会	2007. 9
学会発表(共)	「世界大会に見る日本の国際競技力の現状と課題(パネリスト)」、日本エアロビック学会	2008. 9
学会発表(単)	「一流競技エアロビック選手のスポーツ傷害の実態」、日本エアロビック学会	2008. 9
学会発表(共)	「ポールを用いた健康増進プログラムの開発と効果の検証」、静岡県工業技術研究所(易強、小松剛、多々良哲也、池田雅彦、村上佳司、中田幸次郎、水野進二)	2010. 4
学会発表	「健康・維持増進を目的とした新しいエクササイズのプロトタイプとその効果」、日本エアロビック学会	2012. 9

(共)	効果の検討」、静岡県地域スポーツ産業振興協議会、静岡産業大学駅前学舎	
学会発表 (共)	「平成 25 年度静岡県工業技術研究所 研究発表会」映像・生理・物理計測による動作評価の新たな試み、場所：静岡県男女共同参画センター「あざれあ」主催：静岡県工業技術研究所	2014. 3
学会発表 (共)	第 44 回大会 日本人間工学会 関東支部学会 発表「現場向きの動作観察・生体計測記録情報の統合に基づく運動評価支援システムの提案」場所：早稲田大学、主催：日本人間工学会、関東支部学会	2014. 12
学会発表 (共)	第 19 回大会 身体運動文化学会（学術学会）発表「一流競技選手における痛みの認知に感ずる考察」場所：アクトシティ浜松研修交流センター、主催：身体運動文化学会、後援：浜松市、浜松市教育委員会、静岡新聞・静岡放送、中日新聞東海本社	2014. 12
学会発表 (共)	第 19 回大会 身体運動文化学会（学術学会）発表「高等学校保健体育教育におけるスポーツ医科学教育の必要性と今後の展望」場所：アクトシティ浜松研修交流センター、主催：身体運動文化学会、後援：浜松市、浜松市教育委員会、静岡新聞・静岡放送、中日新聞東海本社	2014. 12
学会発表 (共)	「観察・生体計測記録に基づく運動評価支援システムのユーザビリティ評価」、主催：Human Centered Design Organization、東海大学高輪キャンパス	2015. 5
学会発表 (共)	A Study about Aerobic Exercise Program as Warming-Up of the Physical Education Class 山本清文, 中村浩也 第二回日中体育教育学術会議 大阪成蹊大学	2016. 3
学会発表 (共)	エアロビック選手のバウンス（弾み）動作の特長 —跳躍高と接地時間からの分析— 天野 勝弘, 山本 清文, 武内 麻美, 山岸道央, 船渡 和男 日本体育学会第六八回大会（バイメカ）静岡大学	2017. 9
学会発表 (共)	中学体育課体力運動領域中的引入有酸素运动的尝试 山本清文, 中村浩也 第三回日中体育教育学術会議 上海華東理工科大学	2017. 10
学会発表 (共)	The Present Conditions and problem of Sports Injury Management in School Educational Institutions in Japan 中村浩也, 山本清文 第三回日中体育教育学術会議 上海華東理工科大学	2017. 10
学会発表 (共)	Analysis of features of bounce movement in sport aerobic from jump height and contact time The 8th Asia Conference on Kinesiology (ACK2017)	2017. 12
学会発表	「中学校体育授業の準備運動におけるエアロビック導入の研究	2019. 8

(共)	Ⅲ」山本清文（花園大学）、星川秀利（常葉大学）、知念かおる（日本エアロビック連盟）、中村浩也（桃山教育大学）、山本満寿代（愛知県エアロビック連盟）（口頭発表）第67回日本教育医学会大会 福井工業大学（福井県）	
学会発表 (共)	「メジャコンの歌」に合わせ創作したエアロビクスダンスの運動教材としての適性に関する検討 加藤勇之助（大東文化大学）、小林博隆（大阪体育大学）、山本清文（花園大学）、三宅雄大（大東文化大学大学院）（口頭発表）第70回大会 日本体育学会 慶応義塾大学（東京都）	2019. 9
学会発表 (共)	「運動遊び・幼児体育に関する調査研究—保育者の経験が子供に与える影響に着目して—」（笹谷絵里、荒木慎太郎、安達美樹、大林緑、山本清文）第12回対人援助学会大会	2020. 11
学会発表 (共)	「保育者を志望する学生への動画を活用した授業実践」—保育内容（健康）における「あそびックス（運動あそび）」の活用— 対人援助学会第14回大会新潟 ポスター発表 笹谷絵里・荒木慎太郎・山本清文	2022. 11
学会発表 (単)	「コロナ禍から見たフィットネス指導者の就労と課題」 身体運動文化学会 第27回大会発表 神戸学院大学	2022. 7
学会発表 (単)	「体育教員を目指す大学生のマット運動での課題についての研究」第69回 日本教育医学会 大阪成蹊大学（オンライン変更）	2022. 8
その他（単）	『豊橋市民の体操“手を上げる”』（VTR及び冊子）、豊橋国民健康保険（保険年金課発行）、監修	1992. 8
その他（単）	『スポーツエアロビック』、日本放送出版協会、110～111頁	1996. 4
その他（単）	『SMILE』（季刊誌）、（社）日本エアロビック連盟、5頁	1998. 10
その他（単）	『SMILE』（季刊誌）、（社）日本エアロビック連盟、12頁	1999. 4
その他（単）	『ヘルス・ネットワーク』、（社）日本エアロビックフィットネス協会、10～11頁	2000. 9
その他（単）	『ヘルス・ネットワーク』、（社）日本エアロビックフィットネス協会、12～13頁	2000. 10
その他（単）	『Fit Joy』、ベースボールマガジン社、52頁	2000. 11
その他（単）	『Fit Joy』、ベースボールマガジン社、54頁	2000. 11
その他（単）	『Fit Joy』、ベースボールマガジン社、52頁	2001. 1
その他（単）	『SMILE』（季刊誌）、（社）日本エアロビック連盟、12頁	2001. 4
その他（単）	『山本清文スタンダードプログラム1』（ビデオ）、ベースボールマガジン社	2001. 5
その他（単）	『山本清文スタンダードプログラム2』（ビデオ）、ベースボールマガジン社	2001. 5

その他（単）	『山本清文スタンダードプログラム3』（ビデオ）、ベースボールマガジン社	2001. 5
その他（単）	『SMILE』（季刊誌）、（社）日本エアロビック連盟、12頁	2001. 8
その他（単）	『SMILE』（季刊誌）、（社）日本エアロビック連盟、12頁	2001.12
その他（単）	『SMILE』（季刊誌）、（社）日本エアロビック連盟、12頁	2002. 4
その他（単）	『SMILE』（季刊誌）、（社）日本エアロビック連盟、5頁	2004.10
その他（単）	『cheek online』（インターネット配信プログラム）、名古屋流行通信	2006. 7
その他（単）	『cheek online』（インターネット配信プログラム）、名古屋流行通信	2006. 8
その他（単）	『cheek online』（インターネット配信プログラム）、名古屋流行通信	2006. 9
その他（単）	『cheek online』（インターネット配信プログラム）、名古屋流行通信	2006.10
その他（単）	『cheek online』（インターネット配信プログラム）、名古屋流行通信	2006.11
その他（単）	『cheek online』（インターネット配信プログラム）、名古屋流行通信	2007. 1
その他（単）	『cheek online』（インターネット配信プログラム）、名古屋流行通信	2007. 2
その他（単）	『cheek online』（インターネット配信プログラム）、名古屋流行通信	2007. 3
その他（単）	『SMILE』（季刊誌）、（社）日本エアロビック連盟、20頁	2007. 4
その他（単）	『AFC PRESS』、エアロビック・フィットネス協議会、6頁	2007. 4
その他（単）	『cheek online』（インターネット配信プログラム）、名古屋流行通信	2008. 1
その他（単）	『SMILE』（季刊誌）学校体育オンライン研修会報告、（社）日本エアロビック連盟、14頁	2021.4
講演・講習会（単）	「機能回復体操」講師、花園学園、洛西花園幼稚園	2012. 1
講演・講習会（単）	「エレメントの系統練習（新体操に学ぶ）」講師、日本エアロビック連盟、オリンピックセンター	2012. 2
講演・講習会（単）	「健康運動指導士養成講習会」講師、（財）健康・体カづくり事業財団、大阪 YMCA 国際文化センター	2012. 7
講演・講習会（共）	「スポーツ現場に関わるスタッフとその役割」、（社）メディカルフィットネス協会、慈慶医療科学大学院大学	2012. 8

講演・講習会 (単)	名古屋市立高等学校体育研修会「体づくり運動の実践」講師、名古屋市教育センター、菊里高等学校	2012. 12
講演・講習会 (共)	独立行政法人国立青少年教育振興機構子どもゆめ基金助成活動「体験の嵐をおこそう」運動講師、花園大学	2012. 12
講演・講習会 (単)	「健康運動指導士養成講習会」講師、(財)健康・体力づくり事業財団、大阪 YMCA 国際文化センター	2012. 12
講演・講習会 (単)	監督・作品制作「JOC ジュニアオリンピック」チーム部門準優勝、日本エアロビック連盟、エコパアリーナ	2013. 1
講演・講習会 (単)	「日本体育協会認定資格「上級コーチ」」講師、日本体育協会・日本エアロビック連盟、オリンピックセンター	2013. 2
講演・講習会 (共)	「日本体育協会認定資格「上級コーチ」」試験作問及び監督官、日本体育協会・日本エアロビック連盟、オリンピックセンター	2013. 2
講演・講習会 (単)	コーチ・作品制作「2013 年第 24 回世界エアロビック選手権大会」一般トリオ部門 6 位入賞、ユース男子シングル部門 3 位入賞、国際エアロビック連盟・国際体操連盟、太田区総合体育館	2013. 4
講演・講習会 (共)	「エアロビック静岡オープン」審判、愛知県エアロビック連盟、中村スポーツセンター	2013. 6
講演・講習会 (単)	「健康運動指導士養成講習会」講師、(財)健康・体力づくり事業財団、大阪 YMCA 国際文化センター	2013. 6
講演・講習会 (単)	「中京大学体操競技部新体操競技部スポーツ講演会」講師、中京大学体操部同窓会、中京大学豊田キャンパス	2013. 7
講演・講習会 (単)	「全日本エアロビック選手権中部大会」審判、日本エアロビック連盟、中村スポーツセンター	2013. 8
講演・講習会 (単)	aerobic national camp 指導専門委員対象「徒手から学ぶエアロビック・ムーブメント」講師、場所：日本オリンピックセンター、主催：(社)日本エアロビック連盟	2014. 2
講演・講習会 (単)	aerobic national camp、場所：日本オリンピックセンター、主催：日本体育協会・日本エアロビック連盟	2014. 2
講演・講習会 (単)	aerobic national camp、審査講習会、S 級審判取得、場所：日本オリンピックセンター、主催：(社)日本エアロビック連盟、(財)日本体育協会	2014. 2
講演・講習会 (単)	aerobic national camp「上級コーチ」講師、場所：日本オリンピックセンター、主催：(社)日本エアロビック連盟、(財)日本体育協会	2014. 2
講演・講習会 (単)	2014 京都女性スポーツフェスティバル講師、場所：京都府立山城総合運動公園体育館、主催：京都女性スポーツの会、京都新聞社、京都府、後援：京都市、京都府教育委員会、(公財)京都府体育	2014. 4

	協会、KBS 京都	
講演・講習会 (単)	健康運動士養成講習会講師、場所：大阪 YMCA 国際文化センター、 主催：(財)体力・健康づくり事業財団	2014. 7
講演・講習会 (共)	全日本エアロビック選手権大会愛知県大会主任審判員、場所：愛 知学院大学、主催：愛知県エアロビック連盟	2014. 7
講演・講習会 (単)	健康運動指導士養成講習会講師、場所：大阪 YMCA 国際文化セン ター、主催：(財)体力・健康づくり事業財団	2014.12
講演・講習会 (単)	日本エアロビック連盟公認資格テクニカルアドバイザー「対象別 /年齢別指導法」「練習計画の実際」講師、主催：日本エアロビ ック連盟、オリンピックセンター	2015. 2
講演・講習会 (単)	学校体育における準備運動としてのエアロビック導入プログラ ム作成(主催：社団法人日本エアロビック連盟2015年2月26日、 社団法人日本エアロビック連盟)	2015. 2
講演・講習会 (単)	京都女性スポーツフェスティバル 講師、主催：京都女性スポー ツの会、京都新聞社、京都府、京都府立山城総合運動公園体育館	2015. 4
講演・講習会 (単)	健康運動指導士講習会 講師、主催：財団法人健康・体力つくり 事業財団、大阪 YMCA 国際文化センター	2015. 7
講演・講習会 (単)	建学祭特別講演 講師、主催：学校法人ミズモト学園、浜松医療 福祉専門学校	2015. 7
講演・講習会 (単)	健康運動指導士養成講習会 講師、主催：財団法人健康・体力つ くり事業財団、大阪 YMCA 国際文化センター	2015.12.
講演・講習会 (単)	愛知県エアロビック連盟理事会総会 理事長(主催：愛知県エア ロビック連盟2016年2月7日、スタジオ山本塾)	2016. 2
講演・講習会 (単)	日本子どもフィットネス協会コンベンション東海2016 講師(主催：こ どもフィットネス協会2016年2月21日、名古屋こども専門学校)	
講演・講習会 (単)	アクロバティックエレメントに役立つトレーニング(ユース選手の指導) 主催 (公社)日本エアロビック連盟 場所 青少年オリンピックセンター	2017. 3
講演・講習会 (単)	トレーニング計画 講義 新規コーチ資格(TA)の理論講義 主催 (公社)日本エアロビック連盟 場所 青少年オリンピックセンター	2017. 3
講演・講習会 (単)	2017京都女性スポーツフェスティバル エアロビック指導 講師 主催 京都女性スポーツの会、京都新聞社、京都府 後援 京都市、京都府教育委員会、(公財)京都府体育協会、KB S京都 場所 京都府立山城総合運動公園体育館	2017. 4

講演・講習会 (単)	エアロビクの指導と理論健康運動指導士養成講習会 講師 場所 大阪YMCA国際文化センター 主催 (財)体力・健康づくり事業財団	2017. 6
講演・講習会 (単)	教員免許更新講習会 体づくり運動を考える 体づくり運動の 理論と実際 講師 主催 文部科学省 花園大学 場所 拈花館	2017.11
講演・講習会 (単)	エアロビクの指導と理論健康運動指導士養成講習会 講師 場所 大阪YMCA国際文化センター 主催 (財)体力・健康づくり事業財団	2017.12
講演・講習会 (単)	養成運動実践指導者養成校養成講座主任教員研修会 場所 フクラシア浜松 主催 (財)体力・健康づくり事業財団	2017. 1
講演・講習会 (単)	愛知県エアロビク連盟エアロビクダンスフェスティバル 場所 愛知県中村スポーツセンター 主催 愛知県エアロビク連盟	2017. 8
講演・講習会 (単)	愛知県エアロビク連盟中部地区大会代表者演技講習会 場所 刈谷市総合体育館 主催 愛知県エアロビク連盟	2017. 9
講演・講習会 (単)	エアロビク連盟中部ブロック理事会 場所 愛知県中村スポーツセンター 主催 (公社)日本エアロビク連盟	2017.10
講演・講習会 (単)	全日本エアロビク選手権中部地区大会主催県理事長六五 場所 愛知県中村スポーツセンター 主催 (公社)日本エアロビク連盟	2017.10
講演・講習会 (単)	愛知県エアロビク連盟役員総会 場所 刈谷市産業振興センター 主催 愛知県エアロビク連盟	2017.12
講演・講習会 (単)	「体づくりの授業で広がるエアロビクのこれから」指導専門委員 対象の講義 講師 主催 (公社)日本エアロビク連盟 場所 青少年オリンピックセンター	2018. 2
講演・講習会 (単)	2018 京都女性スポーツフェスティバル エアロビク指導 講師 主催 京都女性スポーツの会、京都新聞社、京都府 後援 京都市、京都府教育委員会、(公財)京都府体育協会、KBS 京都 場所 島津アリーナ	2018. 4
講演・講習会	健康運動指導士養成講習会 講師	2018. 6

(単)	「エアロビクの指導と理論」 場所 大阪YMCA国際文化センター 主催 (財)体力・健康づくり事業財団	
講演・講習会 (単)	関西エアロビク強化練習会 講師 主催 関西ブロック協議会、滋賀県エアロビク連盟 場所 滋賀県守山市体育館	2018. 8
講演・講習会 (単)	AE刈谷エアロビク練習会 講師 主催 AE刈谷エアロビクチーム 場所 刈谷市体育館	2018.10
講演・講習会 (単)	教員免許更新講習会 体づくり運動を考える、体づくり運動の理論と実際 講師 主催 文部科学省 花園大学 場所 拈花館	2018.11
講演・講習会 (単)	健康運動指導士養成講習会 講師 「エアロビクの指導と理論」 場所 大阪YMCA国際文化センター 主催 (財)体力・健康づくり事業財団	2018.11
講演・講習会 (単)	日本体育協会上級コーチ(エアロビク)資格「トレーニング計画」講義 講師 場所 青少年オリンピックセンター 主催(公社)日本エアロビク連盟	2019.2
講演・講習会 (単)	(公社)日本エアロビク連盟 コーチ資格「対象者別指導法」講義 講師 場所 青少年オリンピックセンター 主催(公社)日本エアロビク連盟	2019.2
講演・講習会 (単)	京都女性スポーツフェスティバル エアロビク指導 講師 主催 京都女性スポーツの会、京都新聞社、京都府 後援 京都市、京都府教育委員会、(公財)京都府体育協会、KBS京都 場所 島津アリーナ	2019.4
講演・講習会 (単)	健康運動指導士養成講習会 講師「エアロビクの指導と理論」 場所 大阪YMCA国際文化センター 主催 (財)体力・健康づくり事業財団	2019.7
講演・講習会 (単)	教員免許更新講習会 講師「体づくり運動」 場所 花園大学 拈花館	2019.11
講演・講習会 (単)	(公社)日本エアロビク連盟HP 体づくり運動「小学校体育のエアロビクス授業」 https://www.aerobic.or.jp/qualification/education/lesson/ 学校体育普及委員会	2019.4

講演・講習会 (単)	教材作成「リズムによってエアロビクス」小学校用エアロビクス指導D VD映像、指導用音楽集 学校体育普及委員会 出版元(公社)日本エアロビック連盟	2019. 4
講演・講習会 (単)	愛知県エアロビック選手権大会、愛知県エアロビックフェスティバル 主催代表 場所 中村スポーツセンター 主催 愛知県エアロビック連盟	2019. 8
講演・講習会 (単)	中部ブロック協議会 総会 場所 中村スポーツセンター 主催 中部ブロック協議会	2019. 10
講演・講習会 (共)	「セレッソ大阪堺レディース 桜なでしこ体操」監修 山本清文 振付 玉櫻ことの ヤンマースタジアムVS大和シーフィールド(発表) セレッソ大阪VS鹿島アントラーズ(発表)	2019. 8 2019. 6
講演・講習会 (共)	「コーチデベロッパー(コーチ育成者)」養成講習会 場所 日本スポーツ協会 主催 日本スポーツ協会	2019. 10~ 12
講演・講習会 (単)	健康運動指導士養成講習会 講師「エアロビクスの指導と理論」 場所 大阪YMCA国際文化センター 主催(財)体力・健康づくり事業財団	2020. 2
講演・講習会 (共)	教員対象エアロビクス研修会 エアロビクスを学校体育で講師 場所 大阪体育大学 主催(公社)日本エアロビック連盟 (公財)鈴木道雄記念財団助 成事業	2020. 2
講演・講習会 (共)	フィットネスレガシー2020審査員 場所(財)体力・健康づくり事業財団 主催 フィットネスレガシー2020制作委員会、(公財)健康・体力づ くり事業財団、(公社)日本エアロビック連盟、 (公社)日本フィットネス協会 後援 厚生労働省、スポーツ庁	2020. 2
講演・講習会 (共)	公認スポーツ指導者講習会「コーチⅢ」コーチデベロッパー講師 場所(財)日本スポーツ協会(遠隔講習会) 主催(財)日本スポーツ協会	2020. 12
講演・講習会 (単)	健康運動指導士養成講習会 講師「エアロビクスの指導と理論」 場所 大阪YMCA国際文化センター 主催(財)体力・健康づくり事業財団	2020. 12
講演・講習会 (単)	体育授業(エアロビクス指導)オンライン研修会 講師 場所(公社)日本エアロビック連盟(遠隔講習会) 主催(公社)日本エアロビック連盟 (公財)鈴木道雄記念財団助	2020. 12

	成事業	
講演・講習会 (単)	(公社)日本エアロビック連盟ホームページ 体づくり運動「3分エアロビクス」 体づくり運動—指導者資格—日本エアロビック連盟 (aerobic.or.jp) 3分エアロビクス - YouTube https://www.youtube.com/watch?v=oj61hJdMmq0&feature=emb_logo	
講演・講習会 (単)	(公社)日本エアロビック連盟ホームページ 小学校体育エアロビクスの運動強度 YouTube https://www.youtube.com/watch?v=1tkQck5w-nA&feature=emb_logo	
講演・講習会 (単)	第2回 学校体育(エアロビック指導)オンライン研修会 講師 テーマ:エビデンスに基づいたエアロビクスの授業づくり http://www.aerobic.or.jp/qualification/education/ 主催(公社)日本エアロビック連盟 助成(公財)鈴木道夫記念財団	2021. 2
講演・講習会 (単)	健康運動指導士養成講習会 講師「エアロビクスの指導と理論」 場所:大阪YMCA国際文化センター 主催(財)体力・健康づくり事業財団	2021. 2
講演・講習会 (単)	第3回 学校体育(エアロビック指導)オンライン研修会 講師 テーマ:インターバルエアロビクス http://www.aerobic.or.jp/qualification/education/ 主催(公社)日本エアロビック連盟 助成(公財)鈴木道夫記念財団	2021. 9
講演・講習会 (単)	学校体育(エアロビック指導)オンライン研修会 講師 テーマ:学校体育に役立つエアロビクス 主催:愛知県エアロビック連盟	2021. 10
講演・講習会 (単)	健康運動指導士養成講習会 講師「エアロビクスの指導と理論」 場所:大阪YMCA国際文化センター 主催(財)体力・健康づくり事業財団	2021. 12
講演・講習会 (単)	第4回 学校体育(エアロビック指導)オンライン研修会 委員長 テーマ:エアロビクス授業の実践事例 主催(公社)日本エアロビック連盟 助成(公財)鈴木道夫記念財団	2021. 12
講演・講習会 (共)	フィットネスレガシー2021 審査員 主催:フィットネスレガシー2021実行委員会 場所:(公益財団法人)健康・体力づくり事業財団(オンライン) https://fitness-legacy.jp/ (オンラインにて表彰式及び講評3月19日)	2022. 2
講演・講習会 (単)	体づくり運動講習会 講師 体づくり運動領域エアロビック講習会 主催:愛知県女子体育連盟 場所:名古屋市立向陽高校	2022. 5

講演・講習会 (単)	健康運動指導士講習会 講師 「エアロビクスの理論と指導」 主催:(公益財団法人)健康・体力づくり事業財団 場所:大阪YMCA国際文化センター	2022. 7
講演・講習会 (単)	体づくり運動領域エアロビック講習会(教員対象) 講師 主催:枚方市津田小学校 場所:枚方市津田小学校	2022. 7
講演・講習会 (単)	体づくり運動領域エアロビック講習会(教員対象) 講師 主催:愛知県エアロビック連盟 場所:パロマ瑞穂アリーナ	2022. 8
講演・講習会 (単)	健康運動指導士講習会 講師 「エアロビクスの理論と指導」 主催:(公益財団法人)健康・体力づくり事業財団 場所:大阪YMCA国際文化センター	2022. 2
社会活動	(公社)日本エアロビック連盟 理事	
社会活動	(公社)日本エアロビック連盟 学校体育普及委員会 委員長	
社会活動	愛知県エアロビック連盟 副会長	
社会活動	名古屋市ライフフィットネス連盟 副会長	
社会活動	京都府エアロビック連盟 顧問	